

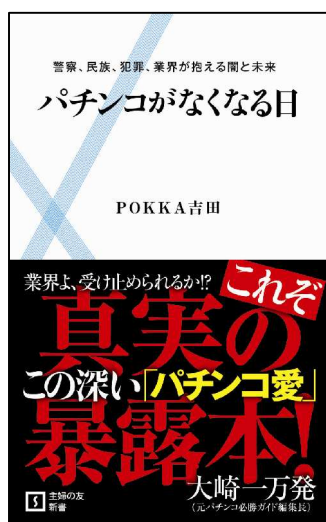
Amazon 新書部門 1位獲得! 重版決定!

パチンコがなくなる日

POKKA 吉田 著

主婦の友新書 2月の新刊

主婦の友社(東京都千代田区、代表取締役:荻野善之)は、2月5日に主婦の友新書から『パチンコがなくなる日』を発売いたしました。発売後すぐの**2月8日付け Amazon 新書部門ランキングで本書が1位**を獲得いたしました。本書は、「ぱちんこジャーナリスト」の POKKA 吉田氏が、市場規模 22 兆円を誇る巨大パチンコ産業の抱える問題点について厳しく論じており、今後も業界関係者から一般のパチンコファンまで、話題の広がりが予想されます。



タイトル パチンコがなくなる日

著者 POKKA 吉田

定価 820 円(税込)

ページ数 192 ページ 体裁 新書判

グレー産業パチンコを取り巻く「本当の闇」を白日の下にさらそう
一千万人超のファン人口を擁する国民的娯楽、パチンコ。しかしその実像は、カネと権力と犯罪と民族問題を内包する、超巨大グレー産業であった…。業界事情に、精通し、パチンコを深く愛する「ぱちんこジャーナリスト」の著者が、アヤシクキワドい業界の暗部を、タブーなく明かす!

大崎一万発氏「パチンコ必勝ガイド」元編集長は、こう語る...

業界よ、受け止められるか!? この深い「パチンコ愛」 これぞ真実の暴露本!

そして、著者 POKKA 吉田はこう断じる!

犯罪アリ、民族の相克アリ、警察利権アリ、業界の病的なギャンブル性追及アリ、それらを広範囲に精確に知らしめる書籍は、本書のほかにはそうそう存在しないと自負もしている。「ぱちんこをなくしてしまえ」という強い社会の批判に対して、時に巧妙に、時に警察の陰に隠れて延命してきたこの業界は、いつなくなってもおかしくはないというギリギリのところに成り立つ、まさに砂上の楼閣なのだ。

著者紹介 POKKA 吉田(ぼっかよしだ)

1971 年大阪府生まれ。神戸大学経済学部中退後、ぱちんこ業界紙、遊技機メーカー系シンクタンクを経て、2004 年にフリーへ。同年から WEB サイト「POKKA 吉田のピー・ドット・ジェイビー」主宰。同サイトはぱちんこ業界関係者の専門サイトとして高く評価されている。ぱちんこジャーナリストとしてこの特殊な業界の暗部をタブーなく説く。

本書籍や表紙画像データがご入用であれば、ご連絡ください。すぐに手配いたします。

本書に関するお問い合わせ、著者への取材依頼は下記担当までお願いいたします

主婦の友社 販売部宣伝課 酒見・長友 TEL 03-5280-7577 FAX 03-5280-7578